

巡\_15

# 超音波マニュアル



## 目次

- |   |     |       |
|---|-----|-------|
| 1. 使用機材について                             | ・・・ | P 4   |
| 2. エコー機材の設置                             | ・・・ | P 5   |
| 3. タブレットやエコー機の準備、使用                     | ・・・ | P 1 2 |
| 4. 超音波装置の操作方法<br>（患者情報を飛ばせない場合（手入力の方法）） | ・・・ | P 1 9 |

## 1. 使用機材について



- ・エコー機本体
- ・コンテナ
- ・台座
- ・ベット

### エコー機本体の中身



- ・本体
- ・腹部用プローブ
- ・バッテリー

### エコーコンテナの中身

- ・乳腺用プローブ
- ・バッテリー用電源コード
- ・添付表紙などの予備用紙
- ・タブレット一式
- ・ゼリー、ゼリー用ウォーマー
- ・ティッシュ類
- ・USB (予備)

## 2. エコー機材の設置

### 2-1. 本体を台座に設置する



本体を台座に固定するには  
台座右手のレバーを  
解除した状態で本体をセットし



レバーを押し込みながら  
手前に引くと、ロックがかかる

## 2. エコー機材の設置

2-2. エコー機材が「2,4,6,7号機」の場合

2,4,6号機



7号機

(7号機のみ延長コードが外れない仕様です)



本体からバッテリー、コンテナから電源コードと延長コードを取り出す

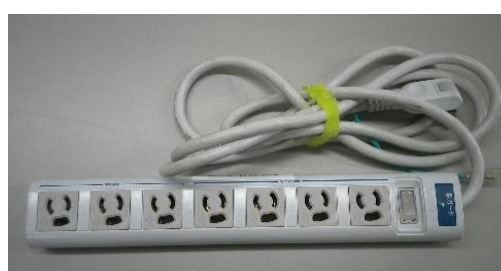
バッテリー



電源コード



延長コード



2-2-1. コード類を以下の用に接続する



2-2-2. 台座に付いている切り替えプローブを本体に設置する

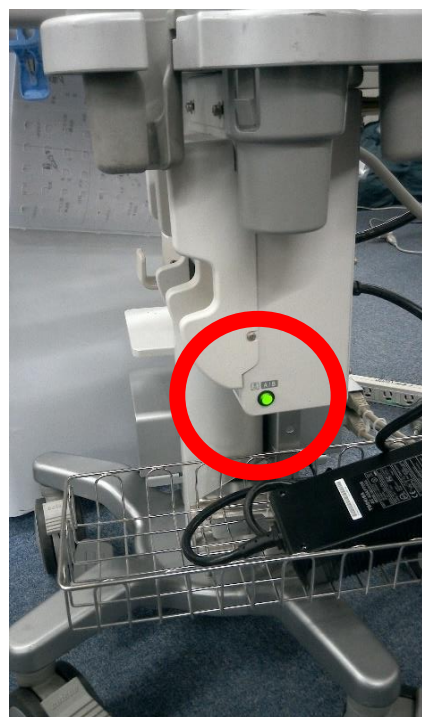
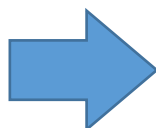


**Viamo プローブ取り付け上の注意事項**



かなり微細な端子が配列されているので、ぶつけたりしないよう注意する。  
接続は、必ず目視しながら行うこと。

2-2-3. プローブを取り付ける



台座右手に、腹部・乳腺プローブの切替ボタンがあります

## 2. エコー機材の設置

2-3. エコー機材が「1,3,5号機」の場合



本体からバッテリー、コンテナから電源コードと延長コードを取り出す

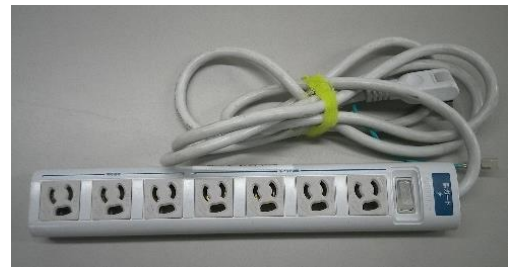
バッテリー



電源コード



延長コード



2-3-1. 電源コードを以下の用に接続する



2-3-2. 本体に直接プローブを接続する



## 2. エコー機材の設置

### 2-3-3. 電源を入れる



電源を入れると検査画面が立ち上がる

検査をする際は、人マークをタッチして、受診者情報を入力する



### 3. タブレットやエコー機の準備、使用

#### 3-1. タブレットの設定



- タブレットとエコー機本体をLANケーブルでつなげる  
(1.5号機は、タブレットとの連携ができないため、LANケーブルを繋ぐ必要はありません)



- タブレット右側の「グレーのボタン」をしっかり押す



- 電源が入ると左記画面が起動



- 起動し終わると左記画面になる

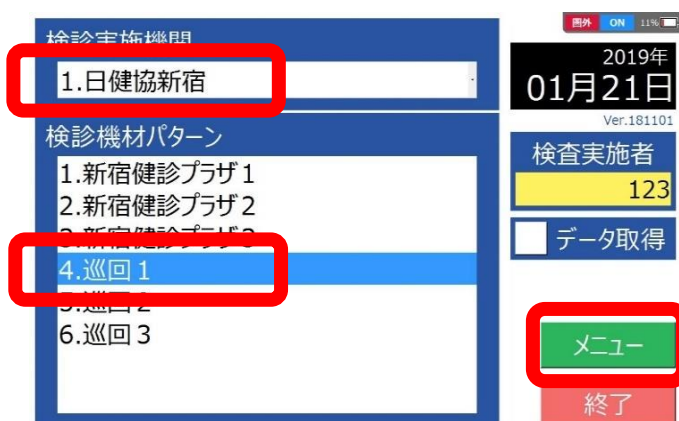


- 電源ボタンをしっかり押す  
電源が正常に入ると「ピッ」と効果音が鳴る

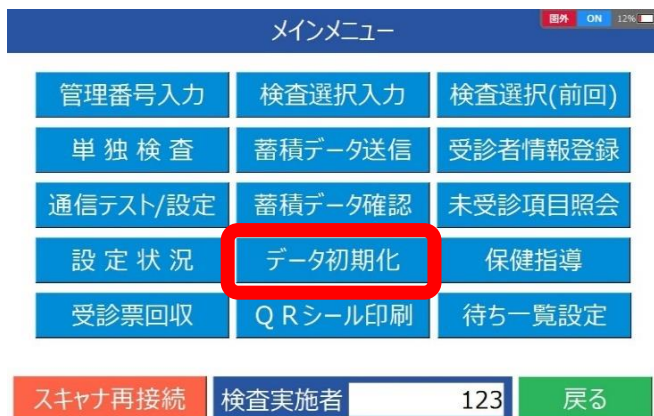


- 『KenshinNKK』を素早くダブルタップ

※指先で素早く2回タッチする

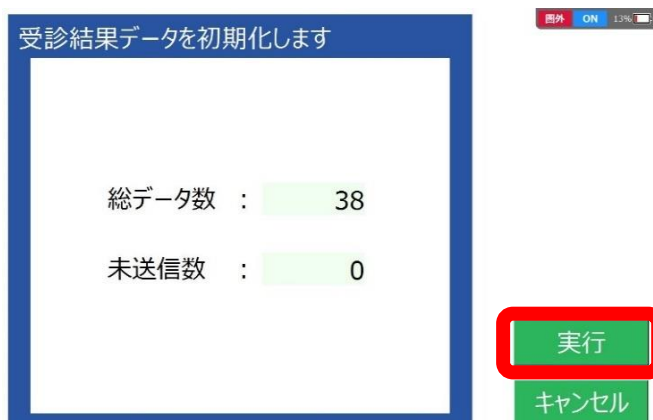


- 「1.日健協新宿」と『4.巡回1』が選択されているのを確認し、『メニュー』をタップ

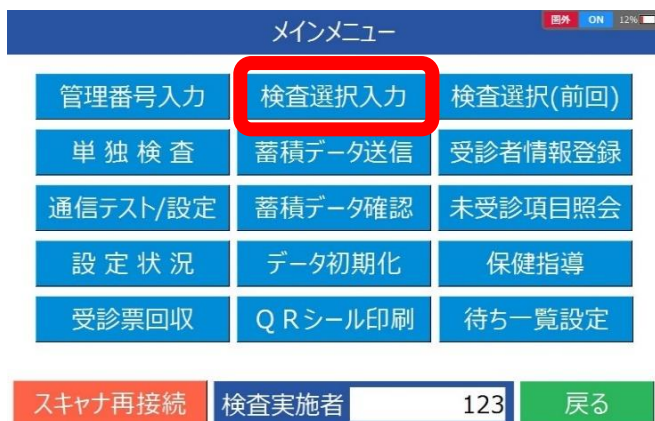


□メインメニューより「データ初期化」をタップ

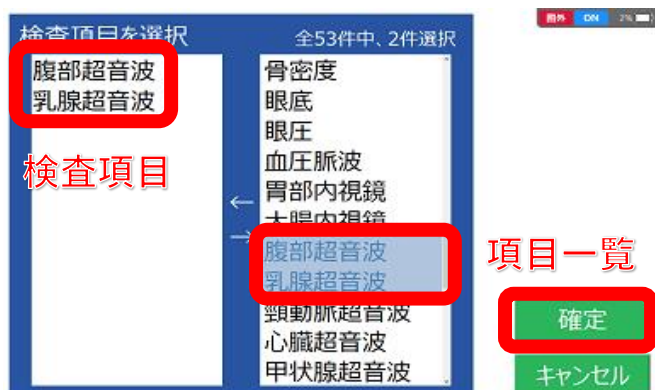
※前回（前日）のデータが残っている為、基本的に毎朝行う。続き現場等では初期化しないこともある為、その場合はチーフに確認する



□「実行」をタップし、初期化終了後は「キャンセル」でメインメニューに戻る



□メインメニューより「検査選択入力」をタップ



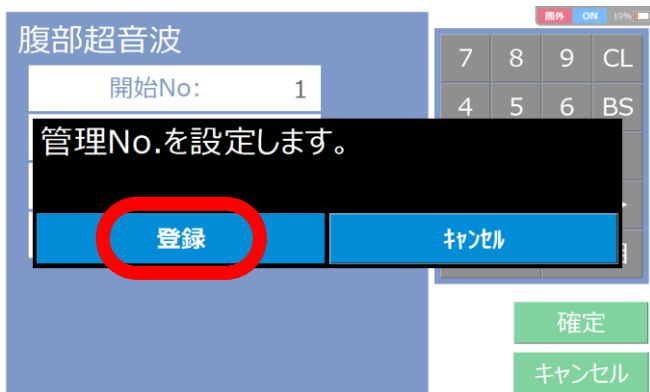
□検査を行う超音波項目をタップし、「確定」をタップ

※検査項目側に前回設定時の検査が残っていたら、不要な検査項目をタップして削除

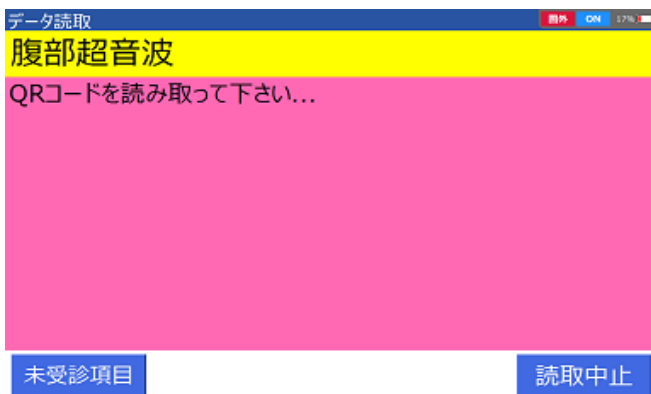
※最後の項目になる場合は、「未受診項目」も選択する



□後日用の番号はすべて「1」に設定、  
No.シール発行を設定し、「確定」をタップ  
(超音波はシール発行無しでOK)



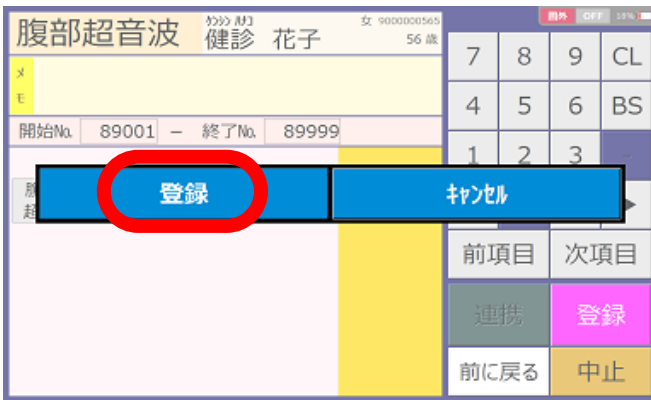
□「登録」をタップ



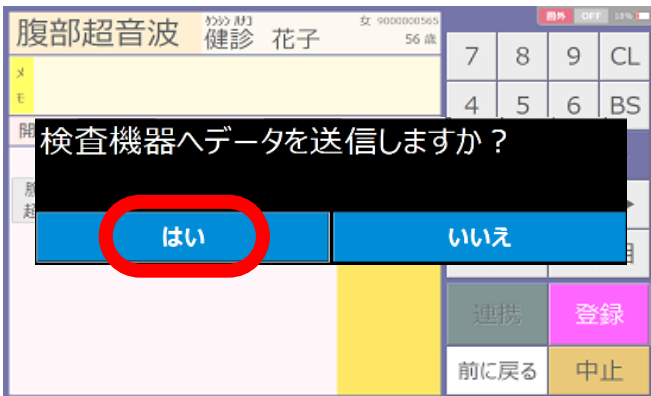
□左記画面になれば起動完了



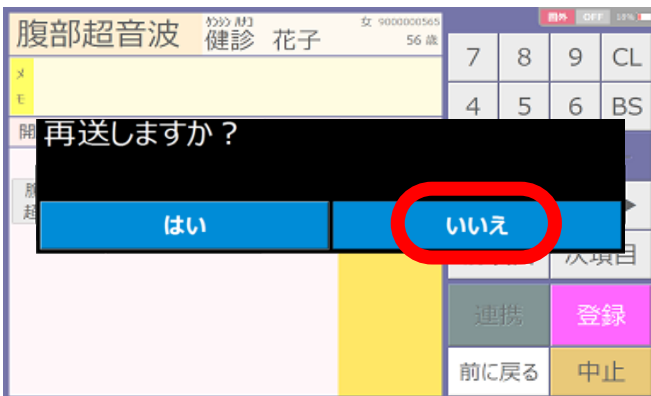
□QRコードを読み取る



□ 「登録」をタップ



□ 「はい」をタップ



□ 「いいえ」をタップ

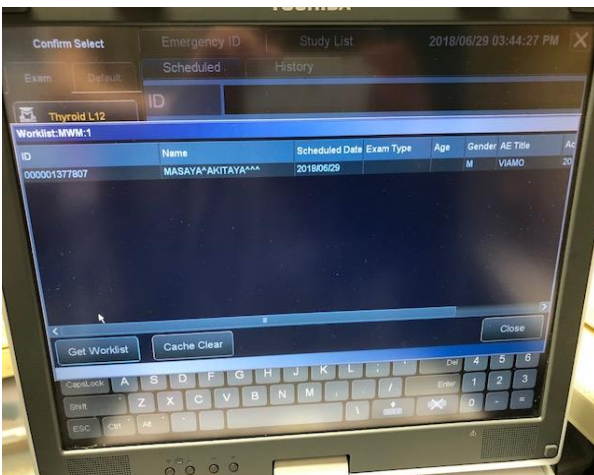
### 3. タブレットやエコー機の準備、使用

3-2. 2,3,4,6,7号機の場合

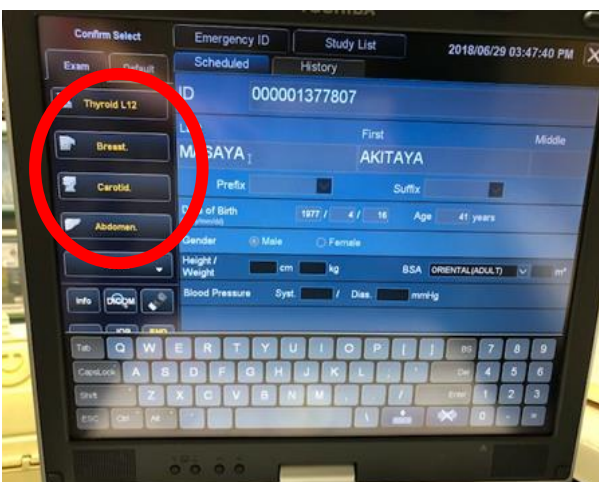
①DAICOMをタップ



②受診者情報をタップ



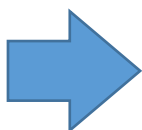
③項目を選び、検査を開始



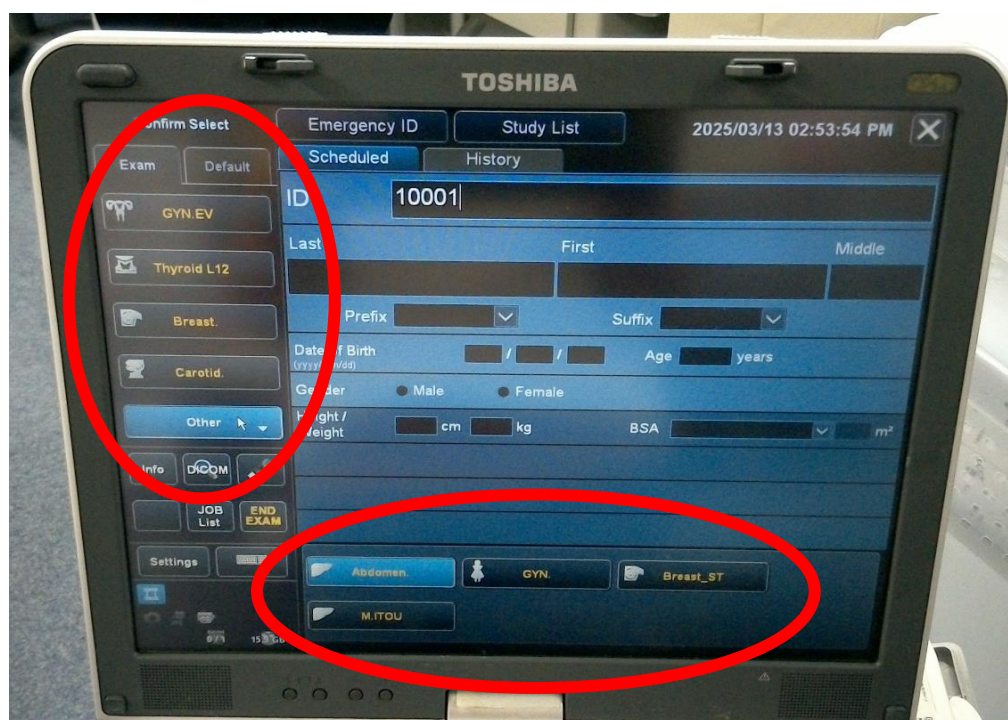
### 3. タブレットやエコー機の準備、使用

3-3. 1,5号機の場合 (タブレットから受診者情報が飛ばない)

①受診番号を手入力する (受診番号:QRコード下に記載されている)



②項目を選び、検査を開始



注：受診番号以外の項目を入力しないこと

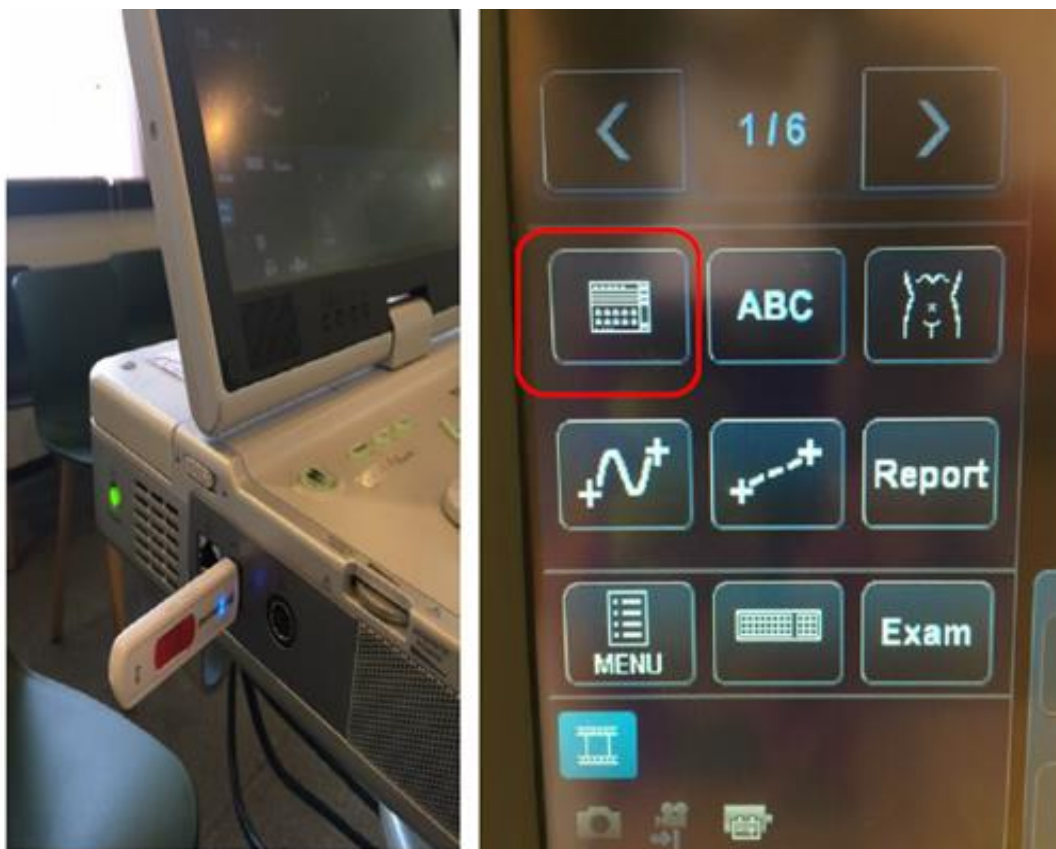
受診番号を間違えた場合や、入力せずに検査を始めてしまった時は、職員に報告する

### 3. タブレットやエコー機の準備、使用

#### 3-4. 健診終了後

所見用紙を番号順に並べ、TAK上で件数・欠番を確認し表紙に記入する  
本日分のデータをUSBに入れて職員に提出する

①検査終了後、端末の左横にUSBを挿入しデータ書き出し準備をする



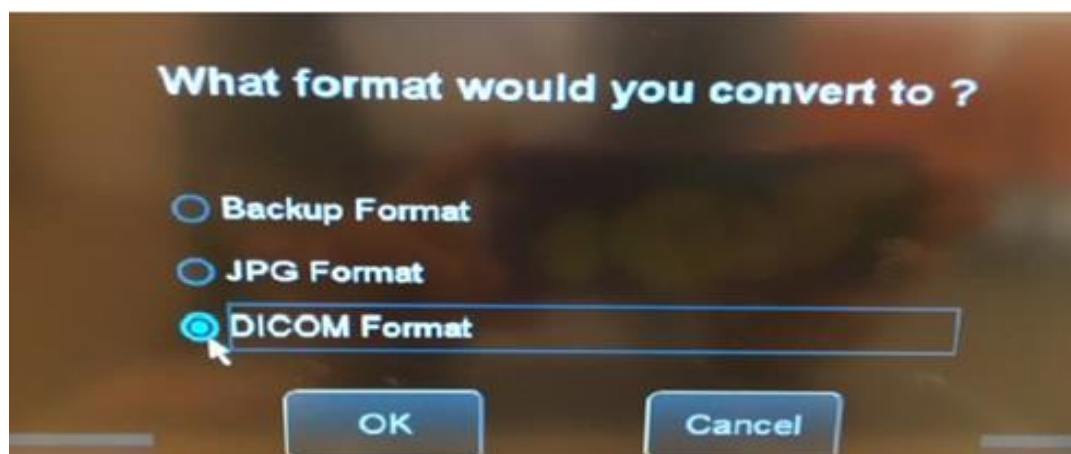
②データを選択する



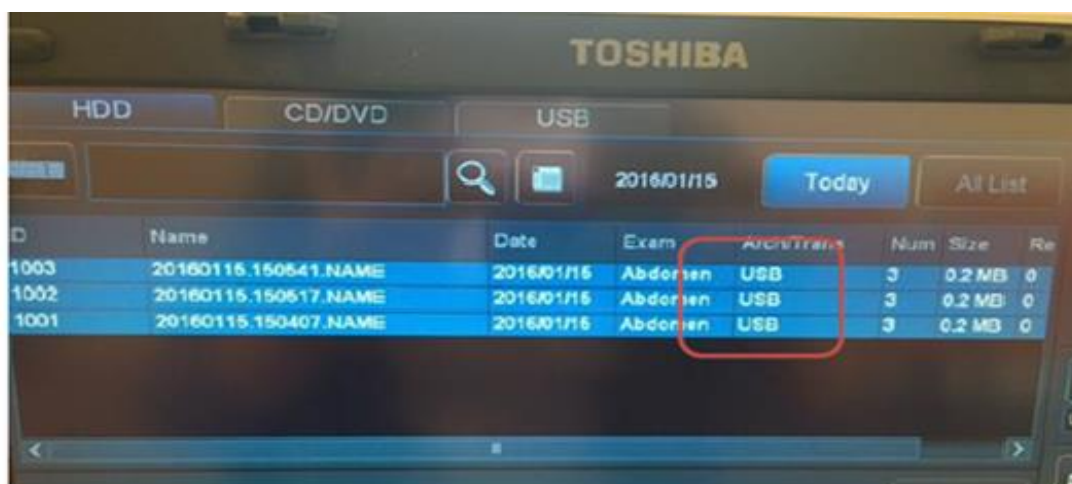
③データを選択したら、convert(USB)を選択する



④DICOM Formatを選択してOKをクリック



⑤下記のように『USB』になっていることを確認する



⑥『USB』を押してから、USBを外す



**注：画像枚数の確認**

各検査終了後ごとに検査一覧の画面で画像の確認

所見用紙記入時にも画像枚数の確認

→ パターン撮りの枚数、所見の画像が保存されているか